

HKFA Technical Report



2022（令和4）年度北海道トレセン U-12~14・女子U-14夏季交流大会 レポート

3年ぶりに行われた上記交流大会は、北海道を代表する各カテゴリーの選手と指導者が一堂に会し開催されました。北海道全域の指導者同士の交流も充実した二日間の様子をお届けします。

1 概要及び競技方法

期日 2022年8月27日~28日
会場 札幌サッカーアミューズメントパーク
札幌市東雁来公園人工芝サッカー場

競技方法 [U-12]

札幌2チーム・道北・道東・道央・道南各1チームの計6チームで1次ラウンド（予選リーグ）と2次ラウンド（上・下位リーグ）を実施
試合時間は20分ハーフ(20分-5分-20分)
8人制、ピッチサイズは68m×50mとする
1次ラウンドは試合終了後に3人制のPK戦を実施し、2次ラウンドは引き分けありとする
選手登録人数は16~18名とする

[U-13,14]

2カテゴリーともに札幌・道北・道東・道央・道南・北海道コンサドーレ札幌から各1チームの計6チームで予選リーグと上・下位リーグを実施
ピッチサイズ105m×68m、11人制とする
選手登録人数は22名までとする

[女子U-14]

札幌2チーム・道北・道東・道央・道南各1チームの計6チームで実施する
試合時間は25分ハーフとする
(25分-5分-25分)
11人制、ピッチサイズは105m×68mとする
選手登録人数は16~22名までとする

2 U-12 報告



ブロックを構築することでプレー強度を高め、校種の切り替えの速いよい試合ができていた。1日目はGKを含め、ボールを動かしながらプレーをすることができていたが、2日目は、GKからのフィードが増えてしまった。

2日目は、前線からの積極的な守備と縦パスに対するインターセプトが多く見られ、よい準備とよい判断のもとプレーができていた。対人の守備に関しても、粘り強く取り組むことができていた。札幌のチームは全体でボールポジションができており、個人の技術が高く、よい判断ができる選手が多かった。一方で他のブロックは、縦に早い攻撃が多く見られた。裏を狙うことはよいことだが、ボールと人が動きながら、複数の選手が関わりながらのプレーを増やしていきたい。技術面に関してもパススピードやコントロールの質に課題があり（オープンに置けない）、寄せられる、前が見えない、判断が減ってしまう、判断できない選手も見られた。



3 U-14 報告

【U-13】

4月のキャンプの時と比べ、球際のプレーに力強さが出てきて、体をぶつけ合って戦う場面が多く見られたところがよかった。

その反面、その力強い球際の中でテクニックが発揮できずにボールを失う場面や、攻守においてボール状況を観ながら関わり続けられない選手が散見された。

今後トレセン活動と自チームでの活動の両方でON・OFFのインテンシティとクオリティの両方を求め続けていきたい。

【U-14】

フィジカル面の成長が著しい時期で、そのスピードやパワーを生かしながらテクニックを発揮するプレーが多く見られた。

特にFWはスピードを持った選手が多く、相手陣内でチームがボールを保持した際にゴールに向かう意識、ドリブルやシュートに向かう意識が強く見られた。また、鋭いミドルシュートによるゴールシーンも多く見られた。それに対し、1対1や競り合いにおける対人能力の高いセンターバックのプレーも目立った。

一方で11対11における自分の役割の理解が不十分な選手も見られた。攻守両方において有効な立ち位置が取れず、ビルドアップができない、相手にチャンスを与えてしまうなどの場面が度々見られた。

今後は高いレベルのゲームの中でも、ボール、相手、味方、位置、そして局面など複数の状況を理解し、プレー判断をする力を更に求めている。

4 U-13,14 GK 報告

3年ぶりの交流大会開催で、各ブロックの選手12名が揃った。リーダーシップがとれる選手、動きが俊敏な選手、大型の選手、前向きな姿勢で取り組む選手と、顔ぶれが多彩で、今後の成長が楽しみな選手が多い印象であった。

シュートに対しては、正面のボールを安全確実にキャッチし、攻撃につなげる場面が多く見られた。一方、サイド攻撃に対してボールウォッチャーになってしまい、逆サイドを含めた全体の状況把握が不十分で、クロスやバイタルエリアを突かれた際の対応が遅れる場面が見られた点が課題である。

ブレイクアウェイの局面では、DFラインの背後をつく縦のボールに対する準備、対応は全体的に良くできていた。その一方で、ペナルティエリア付近へのスループスに対して、相手との距離が離れている状態でもブロックの姿勢をとってしまい失点するシーンが見られた。相手との距離、角度に応じて「シュートへ反応するために構える」「間合いをつめてブロックする」「フロントダイビングでボールを奪う」などの適切な使い分けができるようになるとういと感じた。

クロスに対しては、より積極的なチャレンジが欲しいと感じた。そのためには日常でのトライアンドエラーを繰り返しながら、ボール状況に応じたポジショニング、落下点の見極め、パワーを発揮できる体の使い方を身につけることが重要である。

全体として、ボール付近の状況に対する準備、声かけはできる選手が多く、チームやトレセンでの積み上げができていたことを感じた。今後はゲームの流れを理解し、前もって広く観る→予測判断→実行というサイクルの習慣化を図ってほしいと感じた。



5 女子U-13,14 報告

【技術的な成果や課題】

- ・ブロックの差が想定より小さく、拮抗した試合展開になる場面が多かった。
- ・各ブロックの課題が明確になり、ブロックの活性化に繋がった。
- ・北海道の選手全体として、止める、蹴る、運ぶなど基本的な技術を向上させる必要がある。
- ・GKは、基本技術はもちろんのこと、パス&サポートの技術向上が必要。ビルドアップについても関わりが少なく、ノッキングする場面が見られた。GKは別メニューで集まり、レベルの高いGKコーチからのアドバイスやテクニックを学ぶ機会をつくることも検討していきたい。
- ・FPは、自分に来たボールを目的なくロングボールで処理してしまったり、GKに返してしまったりする場面が多く見られた。
- ・セットプレーからの得点が少なく、ヘディングや上からのボールを当てる技術の向上が必要である。
- ・次年度は、個の部分にさらに焦点を当てるために、ピッチサイズを小さくして8人制にすることを検討している。

【運営の成果や課題】

- ・感染症対策のため、多くの選手が会場にいる時間を少なくすることを目的に、試合を2試合連続させたり、1日3試合やるなどの工夫をしたが、結果的に選手にとってオーバーワークとなってしまった。感染症対策と暑熱対策、どちらも考慮したスケジュールにしていく必要がある。
- ・前半はU13、後半はU14というスケジュールで行ったが、人数が元々少ない中、怪我もあり、前半と後半でメンバーが変わらないチームもあった。
- ・ピッチサイズを小さくして8人制にすれば、2試合同時に行うことができる。合わせてトレーニングも行うことができるので、次年度はM-T-M形式で行うことも検討する。
- ・ブロックによっては、ブロックトレセンができないまま今大会に挑んでいる地区もあったので、最低1回はブロックトレセンを行えるよう、各地区で検討していきたい。



6 まとめ

3年ぶりの開催となった本事業は、育成年代それぞれのカテゴリー、ブロックを代表する選手にとって、自分たちの位置を知る大変有意義な機会となった。

コロナ禍を通して、サッカーの環境も大きく変わり、指導者同士のつながりもオンラインが中心となっている昨今、広域性の高い北海道では、特に重宝されるものであるが、やはりこのように全道各地から指導者が集まり、実際のプレーを生で見て、その良さや課題を感じ、共有できることは、オンラインでは経験できないものであると、どのスタッフも実感していたものとする。

また、ユース審判員研修会としても位置づけられ、審判と技術双方の交流のよい機会となり、今後も継続していきたいと考えている。

最後に、本事業開催にあたり尽力頂いた北海道サッカー協会事務局の皆様をはじめ、選手所属チーム関係者のご理解とご協力に対し、心より感謝申し上げます。

HKFA U-12 松井 芳樹
U-13,14 白崎 健策
女子U-14 佐々木 俊



U-12 大会結果

2022北海道トレセンU-12夏季交流大会結果
1次ラウンド（1日目組み合わせ）

Aブロック	道北	札幌R	道南	勝	負	分	PK勝	PK負	PK分	合計ポイント
道北		● 0-2 PK4-1	● 0-2 PK3-4	0	2	0	1	1	0	20
札幌R	○ 2-0 PK1-4		● 0-3 PK5-1	1	1	0	1	1	0	130
道南	○ 2-0 PK4-3	○ 3-0 PK1-5		2	0	0	1	1	0	250

Bブロック	道央	札幌W	道東	勝	負	分	PK勝	PK負	PK分	合計ポイント
道央		● 0-3 PK4-3	○ 2-1 PK2-4	1	1	0	1	1	0	130
札幌W	○ 3-0 PK3-4		● 2-3 PK5-4	1	1	0	1	1	0	160
道東	● 1-2 PK4-2	○ 3-2 PK4-5		1	1	0	1	1	0	150

2次ラウンド（2日目組み合わせ）

Cブロック	道南	札幌W	道東	勝	負	分	PK勝	PK負	PK分	合計ポイント
道南 (ポイント1位)		△ 1-1 PK3-5	○ 3-0 PK5-3	1	0	1	1	1	0	160
札幌W (ポイント2位)	△ 1-1 PK5-3		● 1-2 PK4-5	0	1	1	1	1	0	90
道東 (ポイント3位)	● 0-3 PK3-5	○ 2-1 PK5-4		1	1	0	1	1	0	130

Dブロック	札幌R	道央	道北	勝	負	分	PK勝	PK負	PK分	合計ポイント
札幌R (ポイント4位)		○ 5-1 PK3-5	△ 2-2 PK4-5	1	0	1	0	2	0	190
道央 (ポイント5位)	● 1-5 PK5-3		○ 3-2 PK4-3	1	1	0	2	0	0	170
道北 (ポイント6位)	△ 2-2 PK5-4	● 2-3 PK3-4		0	1	1	1	1	0	90

女子 U-14 大会結果

●組合せ

	札幌A	札幌B	道央	道北	道南	道東	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差	総得	順位
札幌A		● 2-7	○ 3-1	● 2-3	△ 3-3	○ 6-1	2	1	2	7	16	15	+1		2
札幌B	○ 7-2		△ 1-1	○ 4-1	○ 7-0	○ 4-2	4	1	0	13	23	6	+17		1
道央	● 1-3	△ 1-1		○ 3-0	△ 2-2	● 1-4	1	2	2	5	8	10	-2		4
道北	○ 3-2	● 1-4	● 0-3		△ 0-0	△ 1-1	1	2	2	5	5	10	-5		5
道南	△ 3-3	● 0-7	△ 2-2	△ 0-0		● 2-3	0	3	2	3	7	15	-8		6
道東	● 1-6	● 2-4	○ 4-1	△ 1-1	○ 3-2		2	1	2	7	11	14	-3		3

U-13,14 大会結果

27日(土)

U-13 東雁来(西)30分-5分-30分

A	札幌コンサ	道央	道北	勝点	得点	失点	得失点	順位
札幌コンサ	-	4〇〇	2〇1	6	6	1	+5	1
道央	0●4	-	4〇2	3	4	6	-2	2 (上)
道北	1●2	2●4	-	0	3	6	-3	3

第1試合	9:00~	札幌コンサ	vs	道央
第3試合	11:30~	道央	vs	道北
第5試合	14:00~	札幌コンサ	vs	道北

B	道南	札幌	道東	勝点	得点	失点	得失点	順位
道南	-	0●5	2△2	1	2	7	-5	3
札幌	5〇0	-	4〇1	6	9	1	+8	1
道東	2△2	1●4	-	1	3	6	-3	2 (下)

第2試合	10:15~	道南	vs	札幌
第4試合	12:45~	札幌	vs	道東
第6試合	15:15~	道南	vs	道東

U-14 東雁来(東)30分-5分-30分

A	札幌コンサ	道央	道北	勝点	得点	失点	得失点	順位
札幌コンサ	-	4〇1	1●2	3	5	3	+2	2 (上)
道央	1●4	-	1●7	0	2	11	-9	3
道北	2〇1	7〇1	-	6	9	2	+7	1

第1試合	9:00~	札幌コンサ	vs	道央
第3試合	11:30~	道央	vs	道北
第5試合	14:00~	札幌コンサ	vs	道北

B	道南	札幌	道東	勝点	得点	失点	得失点	順位
道南	-	2●3	5〇2	1	7	5	+2	2 (上)
札幌	3〇2	-	2〇1	6	5	3	+2	1
道東	2●5	1●2	-	0	3	7	-4	3

第2試合	10:15~	道南	vs	札幌
第4試合	12:45~	札幌	vs	道東
第6試合	15:15~	道南	vs	道東

28日(日)

U-13 東雁来(西)30分-5分-30分

下位	A2位(下位) 道東	A3位 道北	B3位 道南	勝点	得点	失点	得失点	順位
A2位(下位) 道東	-	0●1	5〇0	3	5	1	+4	4
A3位 道北	1●0	-	2●3	3	3	3	0	5
B3位 道南	0●5	3〇2	-	3	3	7	-4	6

第1試合	9:00~	道東	vs	道北
第3試合	11:30~	道北	vs	道南
第5試合	14:00~	道東	vs	道南

上位	A1位 札幌コンサ	B1位 札幌	全席2位(上位) 道央	勝点	得点	失点	得失点	順位
A1位 札幌コンサ	-	5〇0	7〇1	6	12	1	+11	1
B1位 札幌	0●5	-	3〇1	3	3	6	-3	2
A2位(上位) 道央	1●7	1●3	-	0	2	10	-8	3

第2試合	10:15~	札幌コンサ	vs	札幌
第4試合	12:45~	札幌	vs	道央
第6試合	15:15~	札幌コンサ	vs	道央

U-14 東雁来(東)30分-5分-30分

下位	A2位(下位) 札幌コンサ	A3位 道央	B3位 道東	勝点	得点	失点	得失点	順位
A2位(下位) 札幌コンサ	-	5〇0	6〇0	6	11	0	11	4
A3位 道央	0●5	-	2●6	0	2	11	-9	6
B3位 道東	0●6	6〇2	-	3	6	8	-2	5

上位	A1位 道北	B1位 札幌	全席2位(上位) 道南	勝点	得点	失点	得失点	順位
A1位 道北	-	1△1	1△1	2	2	2	0	2
B1位 札幌	1△1	-	0●2	1	1	3	-2	3
A2位(上位) 道南	1△1	2〇0	-	4	3	1	+2	1